

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 千葉大学 真菌医学研究センター 感染免疫分野
微生物・免疫制御プロジェクト
独立准教授 後藤 義幸 先生
2. 演題 腸内細菌と腸管免疫細胞による感染防御システム
3. 日時 2019年9月20日(金)17:30~19:30
4. 場所 M&D タワー8階 共用セミナー室10

5. 要旨

腸管は無数の細菌が常在するのみならず、食餌由来抗原や病原体に曝される特殊な組織である。これら多種多様な抗原に対処するため、宿主は腸管にユニークな免疫システムを備えている。近年の研究から、腸内細菌はこの腸管免疫システムの構築や病原体の感染に対する防御バリアの形成に重要な役割を果たしていることが明らかとなってきた。本講義では、腸内細菌と腸管免疫システムの相互作用に着目し、病原体の感染に対する防御メカニズムについて紹介する。

連絡先： 鈴木 敏彦 (細菌感染制御学分野 内線 4165)